

(事業報告書様式1)

1 施設概要 (※維持管理水準書1ページや個別仕様書などを参考に記入してください)

公園名	横浜市公園プール グループ5 川辺公園プール、鶴ヶ峰本町公園プール、 大貫谷公園プール
所在地	川辺公園プール：保土ヶ谷区川辺町4-4 鶴ヶ峰本町公園プール：旭区鶴ヶ峰本町1-16-2 大貫谷公園プール：旭区若葉台4-35
公園面積、公園種別	川辺公園プール：2,735㎡ 鶴ヶ峰本町公園プール：2,604㎡ 大貫谷公園プール：3,322㎡
主な施設	川辺公園プール：屋外プール 鶴ヶ峰本町公園プール：屋外プール 大貫谷公園プール：屋外プール
特徴	川辺公園プール：25mプール、徒渉プール 鶴ヶ峰本町公園プール：25mプール、徒渉プール 大貫谷公園プール：25mプール、徒渉プール
公園開園日	川辺公園プール：昭和37年 鶴ヶ峰本町公園プール：昭和45年 大貫谷公園プール：昭和59年

2 指定管理者概要

指定管理者名	オーエンスグループ
代表者名	代表団体 株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
所在地	東京都中央区銀座4-12-15
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、入場方法の変更や定員の設定、自主事業の規模縮小など、様々な制限をかけての運営となりました。

昨年度の反省を生かし、事前に営業方法について、自社のホームページ、各プールにPOPの掲示を行うことで、利用者に大きな混乱を招くことなく運営しました。運営中は、アンケートBOXの設置、利用者満足度調査を行い、利用者本位の施設づくりに努めました。

安全で快適なプール運営をするために人材育成に努めました。責任者研修を閉場期間中毎月行い、救助・救命講習はもちろんのこと、運営資金の管理・売上の管理・スタッフの管理・個人情報保護・クレーム対応など、責任者に就くにあたって不可欠な研修を行いました。開場中は全プールグループチャットを用いて、連絡を綿密にとり災害発生時の対応、当日欠勤によるヘルプの派遣、クレーム対応についての情報共有を徹底しました。

また、事故防止対策として、ライフガード研修を徹底して行いました。当グループマニュアル『ライフガード業務マニュアル』を教本として使用し、事故防止のために存在する場内規則とその意味を理解させました。

そして、事故防止に気持ちよく利用者をご協力していただけるよう、監視員の接客態度について研修を実施し接客マナーの向上を図りました。きちんとした接客態度・監視態度で信頼感を得ることにより、ご利用者の方も快く事故防止にご協力いただけるのだということをスタッフに理解させました。当グループ代表団体営業部・スポーツ事業部所属の横浜市公園プール担当者が巡回し、スタッフの監視態度や接客態度をチェックしました。

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

例年利用者の満足度・人気が高い自主事業は、利用者同士が密になるため規模を縮小して、実施しました。今年度も引き続きエアコンプレッサーを用意することで利用者自身が持ち込む遊具についてストレスなくご利用いただける環境を整えることができました。また、今年度は浮き輪などの無料貸し出しを行い、利用者満足度向上につなげました。利用促進につなげるため回数券を発行し、多くの近隣小学生に複数回施設を利用していただきました。

昨年度に続き今年度もコロナ禍で入場制限をした運営だったため、大々的な広報は行わず、当グループが管理運営を務める公園プールHP上を主として情報発信を行いました。

横浜市の重要施策を踏まえ温室効果ガスの削減として、こまめな節電や冷房温度28度設定を推奨し循環型社会に向けて取り組みました。

当グループで管理している横浜市内11公園プールのスタッフを集め、水難事故を想定した、救助から救急隊への搬送までの流れ、災害時の対応・熱中症対策について消防署と合同訓練を実施しました。急な災害に対応できるように開場期間前に、各プール避難経路の確認と点検を行いました。台風が予想された前日には、飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去移動するなどして対応しました。雷発生時には、各プール責任者に判断を仰ぎ、一時利用を中断させ利用者を安全な場所に避難させる、一時休場するなどして対応しました。

事故を未然に防止する大切さを利用者理解していただくために接客・危険察知等の研修を充実さ

せました。施設内で死角の発生しやすい監視上のポイントや、公園プールで起きやすい事故などを実際の現場に照らし合わせながら研修を行いました。

近隣の交番の協力を得て、不審者の侵入防止や、路上駐車等の迷惑行為防止に努め、安心して利用いただける環境を整えました。苦情発生時は責任者を中心に誠意をもって迅速に対応するとともに、責任者グループチャットにて情報を共有し、再発防止に努めました。

個人情報の取扱いについては、法令遵守教育を最重要課題と位置付け、個人情報保護条例、個人情報取扱特記事項の内容について従事者全員が周知徹底しました。横浜市の条例をもとに作成したマニュアルを用いて、従事者に、個人情報保護のために守るべき事柄や、条例に違反したときの罰則の内容、民事上の責任などにおける研修を行いました。また、条例等についての内容を理解させると同時に、その条例等が、実際公園プールで扱う個人情報とどのように結びつくのかを明らかにし、具体的な事例とともに実施しました。当グループでは、民間事業者の個人情報の取扱いに関する適切性の判断指標とされるプライバシーマーク（財団法人日本情報処理開発協会による個人情報について適切な保護措置を講ずる体制のある事業者の認定）を取得しており、そのマニュアル（PMSガイドブック）をもとに、研修を行いました。また、従事者全員に対して確認テストを行い、個人情報に対する知識を定着させました。

今年度新規事業として実施した「ペットボトルキャップ回収」では、管理をしている11公園プール合計16.40kg 8,200個回収し、利用者へのSDGs普及に努めました。

手帳を掲示いただいた障がい者の方には、入場料金を半額免除してご案内しました。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

利用者への安全確保を第一に捉え、施設・設備の自主点検を行うなど、施設の特性に応じた最適な維持管理業務体制を構築しました。

閉場期間中、月に2回施設巡回点検を実施し、内容については毎月月例点検表を作成し市に報告しました。巡回担当者から異常を発見したと連絡があった際にはその場から写真を送信のうえ責任者が確認し、早急に修繕が必要と判断した箇所は、速やかに横浜市に報告し施設・設備の維持管理、修繕業務を進めました。

開場前及び開場期間中に植栽管理業務の実施と、剪定業者への委託と同時に従業員による除草作業を行いました。

(事業報告書様式3)

1 有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

公園名	月	人数	金額
川辺公園プール	7月	3,863人	510,830
	8月	4,388人	439,190
	9月	352人	32,060
	計	8,603人	982,080
鶴ヶ峰本町公園プール	7月	3,640人	555,850
	8月	3,033人	387,200
	9月	248人	25,840
	計	6,921人	968,890
大貫谷公園プール	7月	4,453人	565,340
	8月	4,379人	483,420
	9月	261人	27,640
	計	9,093人	1,076,400

2 令和4年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入)
未測定

(事業報告書様式4)

令和4年度修繕実績 (※指定管理者が実施したもののみ記入)

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営かの記載
2022年7月	大貫谷 25M シャワー・汚雑排水管詰まり清掃工事	198,000円	富田屋管工株式会社
2022年7月	大貫谷 洗眼水栓交換	99,000円	株式会社ユニ機工
2022年8月	川辺 大貫谷 ドア建付け調整	33,000円	有限会社菊池建設
2023年3月	鶴ヶ峰本町 プール用循環浄化装置修繕	97,900円	株式会社ユニ機工
2023年3月	大貫谷 プール用循環浄化装置修繕	94,600円	株式会社ユニ機工
2023年3月	大貫谷 シャワー用配管漏水修理	170,280円	株式会社ユニ機工
2023年3月	川辺 門扉掛け金修理	99,000円	有限会社菊池建設
合計		791,780円	

(事業報告書様式5)

令和4年度増減備品一覧 (※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

川辺公園プール

特になし

鶴ヶ峰本町公園プール

特になし

大貫谷公園プール

特になし

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

川辺公園プール

	年月日	内容	対応結果
1	2022年7月	トイレを利用したらトイレトパーがなかった。	始業終業の点検、巡回点検の際の確認を徹底させました。

鶴ヶ峰公園プール

特になし

大貫谷公園プール

特になし

事件・事故・災害対応報告

川辺公園プール

特になし

鶴ヶ峰本町公園プール

	年月日	内容	対応結果
1	2022年8月	17時頃公園内受付前の樹木倒木待機列のために木に括りつけたネットのテンションが原因の一つとして考えられる。	北部事務所・土木事務所報告利用者・従業員に怪我等はありませんでした。

大貫谷公園プール

特になし

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

川辺公園プール

◇総合満足度は65.6%にとどまるものの、継続利用意向は95.7%と非常に高い

総合満足度は「満足」が65.6%、「普通」が33.3%で、「不満」は1.1%と僅かだがみられた。

継続利用意向は「利用したい」が95.7%と非常に評価が高く、「利用したくない」は3.3%と僅かだがみられた。

◇利用目的は交流、プールの認知経路は通りがかりが多い

利用目的は「家族との交流」が44.3%、「仲間・友人との交流」が38.1%と、交流目的が多い。利用頻度は「週1~2回」が39.6%で最も多い。(P8、9)

プールの認知経路は「通りがかり」が49.0%で最も多く、「友人・知人の紹介」が32.3%と続いている。

◇施設評価はスタッフやプールの水質への評価は高い一方、更衣室・ロッカー・シャワーの評価は低い

評価指標【スタッフ】では、3項目すべてで「満足」の割合が70%を超え、評価が高くなっている。また、『プールの水質』、『安全性・安全管理』も70%を超え、評価が高くなっている。

『更衣室、ロッカー、シャワー室等の清潔さ』(45.7%)、『トイレの清潔さ』(45.2%)、『更衣室、ロッカー、シャワー室等の使いやすさ』(48.3%)では「満足」の割合が5割に満たず、評価が低くなっている。

継続利用意向の理由では、「楽しかった」「子供が喜んでいて」という意見が多く挙げられた。また、意見・要望では、「ロッカーを大きくしてほしい」という声が複数挙げられた。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が73.1%、「まあ充分」が26.9%

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」が73.1%、「まあ充分」が26.9%で、全員が充分と回答し、評価が高くなっている。

鶴ヶ峰公園プール

◇総合満足度は28.9%と低く、「普通」が7割を占める

一方、継続利用意向は88.6%と高い

総合満足度は「満足」が28.9%と低く、「普通」が69.9%と多くなっている。「不満」は1.2%と僅かだがみられる。

継続利用意向は「利用したい」が88.6%と高くなっている。「利用したくない」の回答はみられなかった。

ネットプロモータースコアは、推奨者(10点・9点)24.4% - 批判者(6~0点)30.2% = NPS -5.8となっている。

◇利用目的は交流、プールの認知経路は紹介

利用目的は「仲間・友人との交流」が36.4%で最も多く、利用頻度は「月1~2回」が42.4%で最も多い。

プールの認知経路は「友人・知人の紹介」が45.5%で最も多く、「ホームページ」は13.1%と1割となっている。

◇プールの水質は一定の評価を得ているものの、全体的に満足度が低く、トイレへの不満が高い

『プールの水質』は「満足」の割合が70.5%で一定の評価を得ているものの、そのほかのすべての評価項目では「満足」の割合が5割に満たず、評価が低くなっている。特にトイレは『トイレの清潔さ』(25.5%)、『トイレの使いやすさ』(9.6%)と評価が低い。『トイレの使いやすさ』では「不満」が4割を超え、改善が必要と思われる。

継続利用意向の理由では、近いから、利用料が手ごろだから、という声が挙げられた。また、意見・要望では、トイレを洋式にしてほしい・古いという声、ロッカーが古いという声が多く挙げられている。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が55.2%、「まあ充分」が44.8%

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」は55.2%、「まあ充分」が44.8%と、概ね充分という評価となっている。

大貫谷公園プール

◇総合満足度は61.1%

継続利用意向は98.9%と非常に高い

総合満足度は「満足」が61.1%、「普通」が38.9%で、「不満」はみられなかった。

継続利用意向は「利用したい」が98.9%とほぼ全員が回答し、非常に高い。

◇利用目的は家族との交流、プールの認知経路は紹介

利用目的は「家族との交流」が51.6%で最も多く、利用頻度は「週1~2回」が38.3%で最も多い。

プールの認知経路は「友人・知人の紹介」が41.3%で最も多く、「ホームページ」は1割となっている。

◇施設評価はプールの水質、スタッフの評価が高い一方、更衣室やトイレの清潔さには不満が多い

評価指標【スタッフ】の3項目と『プールの水質』『安全性・安全管理』は、「満足」の割合が6割を超え、一定の評価を得ているものの、更衣室やトイレに関する項目は満足度が低く、特に『更衣室、ロッカー、シャワー室等の清潔さ』『トイレの清潔さ』は「不満」の割合が2割前後と高くなっている。

継続利用意向の理由では、楽しいという声が多くあげられたほか、水がきれいという声も複数挙げられた。

意見・要望では、スタッフを評価する声が複数挙げられている。

◇新型コロナウイルス対策は「充分」が58.2%、「まあ充分」が40.7%

新型コロナウイルス対策の評価については、『総合的な対策』は「充分」が58.2%、「まあ充分」が40.7%と概ね充分という評価となっているが、4項目で、「やや不十分」「不十分」が僅かだがみられた。

(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	2022年 7月3日	指定管理者講習	22名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を対象に指定管理者としての心構えや、施設の設置目的達成のための講習を行いました。各施設責任者が責任をもって業務に取り組み、夏季限定の公園プールを安全かつスムーズに運営することができました。
2	2022年 7月3日	人権啓発研修	22名 (責任者・副責任者)	責任者として従事する社員を主対象に、人権に関する基本研修や公平・平等な施設運営について研修を行いました。
3	採用後 随時	CS（顧客満足度）研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に、CS向上に向けての取組み検討や苦情処理方法の確認を行いました。前年度にあがったクレームについて対処法を協議し再発防止につなげました。
4	採用後 随時	コンプライアンス（法令遵守）研修	全スタッフ	法令及び規則等の確認や、コンプライアンス教育についての研修を行いました。個人情報の取扱、ハラスメントについて理解し働きやすい環境を整えました。
	2022年 7月3日 採用後 随時	防犯・防災・緊急時対応 研修	全スタッフ	危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急措置法、心肺蘇生法、AEDの取扱について消防署の方を講師に研修を行いました。
	2022年 7月3日 採用後 随時	接遇マナー研修	全スタッフ	全プールスタッフを対象に接遇研修及び実務研修を行いました。職員の行動がプール全体のイメージになることを理解させ、大きなトラブルなく運営することができました。
	2022年 7月3日 採用後 随時	個人情報保護及び情報公開	全スタッフ	全プールを対象に個人情報保護法等の理解とプライバシーマークに基づいた研修を行いました。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
スタンプカードサービス	小学生以下を対象に1回のご利用につき1つスタンプを押印し10回分のスタンプを貯めたら無料券をプレゼントしました。大好評で継続利用の意向を高めることができました。	各プール 約160枚配布	営業 期間中
共通回数券の発行	利用回数の多いご利用者への満足度向上のため、5時間利用分の料金で6時間(1時間券×6枚)利用できる回数券を用意しました。利用促進につながり複数回利用していただくことができました。	川辺 1078枚回収 鶴ヶ峰 603枚回収 大貫 614枚回収	営業 期間中
空気入れの貸出	エアーコンプレッサーを各プールに1台ずつ用意しました。空気を入れる時間を短縮し、利用者にも少しでも長くプールを楽しんでいただくことができました。	多数	営業 期間中
遊具の貸出	希望される利用者には浮き輪の貸出を行いました。	多数	営業 期間中
アヒルと遊ぼう	子ども用プールに設置するビニールプールにアヒルの人形を沢山浮かべるイベントを開催し、多くの利用者を楽しんでいただきました。	多数	7月～9月 毎週 土日
ミニミニライフガード誕生!	希望される利用者にはライフガードTシャツ・メガホン・監視キャップを身につけていただき、ライフガード体験をしていただきました。	鶴ヶ峰 7名 大貫 5名	鶴ヶ峰 大貫 8月9日
夏の思い出発表会	利用者から募集して決定した当グループの横浜市公園プールイメージキャラクター「ハピプルちゃん」に色をつけていただき、施設内に掲示しました。	多数	営業 期間中
無料開放デー	利用者の方々への感謝のため、プールを無料で開放しました。	川辺 39名 鶴ヶ峰 24名 大貫 58名	8月 31日
特別感謝デー	利用者の方々への感謝のため、1時間分の料金で2時間使用していただきます。 ※コロナのため未実施	未実施	未実施
宝探し(子供プール)	子どもの喜びそうなきれいな石やカラーボール等をプール内に沈めて、拾うイベントを開催しました。遊びの中で水に親しんでいただきました。	各回 3名	7月 8月 9月

宝探し (25Mプール)	25mプールを利用して水底に沈めた石やカラーボールを捕りに行くイベントを実施しました。	各回 10名以上	7月 8月
流れるプールを作ろう	コロナのため規模を縮小して、少人数で流れるプールをつくりました。一体感が生まれる楽しみを味わっていただきました。	各回 60名以上	7月
翻訳機の導入	外国人利用者がスムーズに利用できるように翻訳アプリを導入しました。POPを掲示してわかりやすい案内を出しているため、アプリの使用はありませんでした。	—	営業 期間中
エコキャップ活動	環境活動の一環として回収ボックスを配置して、ペットボトルキャップリサイクルに取り組みました。	多数	営業 期間中
運試しくじ	コロナ禍でも楽しんでいただける事業として、退場時にくじ引きを行いました。閑散期、悪天候時に実施し入場者数確保につながりました。	多数	営業 期間中

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

川辺公園プール・鶴ヶ峰公園プール・大貫谷公園プール

有料事業の実施なし

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
ろ過機点検	ろ過機整備	ユニ機工 (株)	456,500 円	3 回	6 月 9 月
		フジカ濾 水機(株)	41,800 円	3 回	
廃棄物処理	廃棄物回収及び 処理	(有)林商会	370,341 円	随時	
除草・剪定	植栽剪定	(有)森造園	181,500 円	1 回	6 月
プール槽内清掃	函体清掃	(株)スリー ウッド	576,400 円	1 回	6 月
水質検査	プール水質検査	(株)シェル 商事	122,760 円	2 回	7 月 8 月
利用者満足度 調査	利用者アンケートの実施、 モニタリング結果の作成	(株)MSS	129,600 円	1 回	8 月
消防設備点検	消防設備点検	東宝防災 (株)	68,750 円	2 回	9 月 3 月

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	25,105,000	0	25,105,000	25,105,000	0	
利用料金収入	4,500,000	0	4,500,000	3,027,370	1,472,630	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	29,605,000		29,605,000	28,132,370	1,472,630	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C = A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	18,650,000		18,650,000	16,469,787	2,180,213	
給与・賃金	17,500,000		17,500,000	14,977,907	2,522,093	
社会保険料	150,000		150,000	196,770	-46,770	
通勤手当	1,000,000		1,000,000	1,295,110	-295,110	
福利厚生費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職者給付引当金繰入額			0		0	
事務費	2,375,000		2,375,000	2,178,396	196,604	
旅費			0		0	
消耗品費	1,000,000		1,000,000	757,112	242,888	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	200,000		200,000	0	200,000	
通信運搬費			0		0	
(横浜市への支払い分)			0		0	
(その他)			0		0	
備品購入費	75,000		75,000	258,419	-183,419	
保険料	150,000		150,000	136,310	13,690	
振込手数料			0		0	
リース料	950,000		950,000	1,026,555	-76,555	
手数料			0		0	
その他事務費			0		0	
自主事業費			0		0	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額(D)	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C=A+B)		(C-D)	
管理費総合計	3,650,000		3,650,000	2,109,470	1,540,530	
光熱水費合計			0		0	
光熱水費（電気）			0		0	
光熱水費（ガス）			0		0	
光熱水費（水道）			0		0	
光熱水費（下水道）			0		0	
清掃費	600,000		600,000	576,400	23,600	
修繕費	1,000,000		1,000,000	791,780	208,220	
機械警備費			0		0	
公園及び施設保全費			0		0	
施設(建物)・設備保守			0		0	
園地管理費			0		0	
その他保全費	300,000		300,000		300,000	
その他保全費・園地管理費	1,750,000		1,750,000	741,290	1,008,710	
共益費（合築等の場合）						
公租公課	1,998,000		1,998,000	1,825,387	172,613	
公租公課（事務所税）			0		0	
公租公課（消費税）			0		0	
公租公課（印紙税）			0		0	
その他公租公課			0		0	
事務経費	1,957,000		1,957,000	0	1,957,000	
雑費	975,000		975,000	2,905,965	-1,930,965	
支出合計	29,605,000		29,605,000	25,489,005	4,115,995	
差引	0		0	2,643,365	-2,643,365	
設置管理許可収入合計	50,000		50,000	299,518	-249,518	
設置管理許可支出合計	50,000		50,000	72,139	-22,139	
差引	0		0	227,379	-227,379	

今年度の収支報告

今年も制限をかけた運営になりましたが、天候に恵まれたこともあり、終日休場することなく営業ができました。しかしながら、前年は緊急事態宣言中の営業ということもあり、利用者がとても多かったです。今年は行動制限等がなかったため、プールに来場する利用者は減少傾向にありました。コロナ対策に関しても、2年目となり備品購入費なども適正な額を確保して営業しておりました。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	各目標設定について適切な運営計画を設けることで、利用者の反復利用につながるよう努めます。 施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価を85%以上取得	<p>①閉場期間中、毎月責任者会議にて昨年度反省点から、今年度の運営方法について協議を進めました。 整理券配布方法について事前の周知、混乱を防ぐようにルールの一化、熱中症対策の強化を行えるよう準備を進めました。</p> <p>開場期間中、昨年度の反省を活かし、整理券の配布について、HPやPOPなどにより事前に周知することができ、大きな混乱や苦情はありませんでした。また、熱中症対策として、テントの設置を行い利用者の満足度向上に努めました。</p> <p>②利用者満足度調査における「再来希望」の項目について「また来たい」の評価 川辺公園プール 95.7% 鶴ヶ峰公園プール 88.6% 大貫谷公園プール 98.9%</p> <p>どのプールも目標を上回る高い評価をいただきました。</p>	◎	<p>①閉場期間中協議した内容をもとに、開場期間中、安心して、気持ちよく、楽しく利用していただけるよう、運営してまいります。</p> <p>②今年度の運営について振り返りを行い、来年度に向けての改善点をあげより利用者を楽しんでいただける運営を目指します。</p>

<p>業務運営2 (事業計画書 様式2：管理 運営体制、人 員の配置と研 修計画)</p>	<p>適正な監視体制を構築し、研修の徹底により利用者の事故を未然に防ぎ、各公園プール事故件数0件を目指します。</p> <p>公共施設に従事するスタッフとしてふさわしい対応を取れるように人材育成を行います。</p> <p>施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング（利用者満足度調査）における「職員の対応」の項目について「満足」の評価を80%以上取得</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底致します。</p>	<p>①7/3(日)全スタッフを対象に菊名池公園プールにて、港北区篠原出張所消防員の方に普通救命講習をしていただきました。また、プールを使用して監視方法・救助方法・救急隊への引継ぎ方法などのシミュレーション訓練を実施して、スタッフの救助スキル及び監視のスキルアップに努めました。</p> <p>全体研修に参加できなかったスタッフには、各プール責任者より随時研修を実施しました。</p> <p>7/10(日)旭区役所内会議室にて希望者を対象に上級救命講習を開催しました。</p> <p>②利用者満足度調査における「職員対応」の項目について「満足」の評価</p> <table border="0"> <tr> <td>川辺公園プール</td> <td>72.8%</td> </tr> <tr> <td>鶴ヶ峰公園プール</td> <td>43.4%</td> </tr> <tr> <td>大貫谷公園プール</td> <td>67.4%</td> </tr> </table> <p>川辺公園プールは目標数値には届きませんでした。高い評価をいただきました。鶴ヶ峰本町公園プール・大貫谷公園プールは目標数値を下回る評価でした。</p>	川辺公園プール	72.8%	鶴ヶ峰公園プール	43.4%	大貫谷公園プール	67.4%	<p>◎</p> <p>①次年度は、全体研修を複数回実施することを検討いたします。</p> <p>②利用者満足度調査における「職員対応」の項目についてコロナの影響でお客様とのコミュニケーションを最低限に抑えたことから、評価が低くなったことも考えられます。</p> <p>開場期間中、プールへの巡回を強化し、必要に応じてプールごとに研修を随時行い、利用者満足度向上に努めます。</p>
川辺公園プール	72.8%								
鶴ヶ峰公園プール	43.4%								
大貫谷公園プール	67.4%								

<p>業務運営3 (事業計画書様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)</p>	<p>自主事業を盛り込むことにより、利用者がさらにプールで楽しめる環境を創出します。施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)における「イベント・催しについて」の項目について「満足」の評価を80%以上取得</p>	<p>今年度はコロナ対策のために実施のタイミングや参加人数を制限しながら自主事業を実施しました。昨年度実施できなかった分、普段とは違うプールに大好評をいただきました。</p> <p>また、コロナ禍でもできるイベントを開催し、より多くの方に楽しんでいただきました。</p>	△	<p>今年度は、自主事業の参加人数を制限しましたが、次年度は参加人数を増やし、より多くの方に楽しんでいただけるようにいたします。</p>						
<p>業務運営4 (事業計画書様式3:広報・プロモーションの取組)</p>	<p>誰でも不自由なくホームページを閲覧していただけるよう、WEBコンテンツのアクセスシビリティはレベルAAを達成基準としスマートフォンからの閲覧にも対応できるようにリニューアルします。</p>	<p>開場前 HP 閲覧者数</p> <table border="1" data-bbox="667 963 1106 1097"> <tr> <td>川辺</td> <td>15,005</td> </tr> <tr> <td>鶴ヶ峰</td> <td>16,789</td> </tr> <tr> <td>大貫谷</td> <td>16,329</td> </tr> </table> <p>運営方法などを HP 上に掲載しました。</p>	川辺	15,005	鶴ヶ峰	16,789	大貫谷	16,329	△	<p>昨年度の反省を踏まえて HP を改良し、利用者にわかりやすく、正確なご案内を迅速に発信してまいります。</p>
川辺	15,005									
鶴ヶ峰	16,789									
大貫谷	16,329									
<p>業務運営5 (事業計画書様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)</p>	<p>地域の消防署と連携をして、消防職員及び消防団の訓練場所としてプールを提供いたします。</p> <p>地産地消型の運営を目指し、自主事業の「ミニミニライフガード誕生!」を8月に1回開催いたします。</p> <p>閉場中の場合に限り</p>	<p>菊名池公園プールでの全体研修の際に、港北消防署の救急隊員にご参加いただき、水難事故を想定した、救助から救急隊への搬送まで、消防署と合同訓練を実施しました。</p> <p>自主事業の「ミニミニライフガード誕生」を8月に実施しました。</p> <p>開場前に、鶴ヶ峰本町公園プールを旭消防署の訓練場として場所を提供しました。</p>	△	<p>引き続き、地域消防団の訓練場や、閉場期間中、地域のイベントのトイレや更衣室場所として積極的に開放いたします。</p>						

	隣接する公園を用いたお祭りや、イベントの際にトイレや更衣場所としての施設を開放いたします。			
業務運営6 (事業計画書様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	新規自主事業として、ペットボトルキャップ回収事業を展開して、循環型社会に向けた取組をするとともに、利用者の方へSDGsの普及に努めます。 網島公園プールにて、子どもたちを対象にした水生昆虫救出イベントや、「緑をつくる」取組みとして、施設入口周辺にプランターを設置するなどして、地域の皆様が自然に触れることができる場所として利活用できるようイベントを開催いたします。	本年度はプランターを設置することができませんでしたが、新規事業である、「ペットボトルキャップ回収」を実施し、SDGs普及に努めました。 開場期間中に実施した自主事業「ペットボトルキャップ回収」において、11プール合計16.40kg8,200個を回収し、認定NPO邦人世界の子どものワクチンを日本委員会(JCV)へ寄付しました。	○	引き続き自主事業として、環境に配慮した活動を展開し、SDGs普及に努めてまいります。
業務運営7 (事業計画書様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	プール開場までに、利用者にとって利便性が悪い・危険であると感じるような箇所を出来得る限り取除きます。 利用者及びプール監視員に対するヒヤリハット図を作成し、施設及びコントロールルーム・スタッフ控室に貼付いたしま	開場前に、危険な箇所等は取り除きました。 各プール危険な行為、禁止行為について引継ぎノートにて共有しました。	◎	利便性が悪い、危険性があると感じるような箇所について調査し、随時修繕を行います。

	す。			
<p>業務運営8 (事業計画書 様式4:施設 (建物等)、設 備の維持管 理、修繕計 画)</p>	<p>高圧洗浄機を用いた 清掃を実施するな ど、利用者が気持ち よく利用できる環境 を整えます。</p> <p>施設の運営状況につ いて客観的な評価を いただくために行う 第三者評価機関によ る外部モニタリング (利用者満足度調査)に おける「施設の清潔 さ」の項目について 「満足」の評価を 75%以上取得。</p>	<p>6/19(日)川辺公園プール 6/25(土)鶴ヶ峰公園プール 6/21(火)大貫谷公園プール 函体清掃作業を実施しました。</p> <p>①函体清掃終了後、晴天時随時 タッチアップ作業を進めました。</p> <p>開場準備期間に、高圧洗浄機を用 いてトイレ内、プールサイド入口 付近入念に清掃しました。</p> <p>開場期間中、利用者が快適に利用 できるよう、毎日開場前のプール サイド清掃・水中清掃を実施しま した。</p> <p>雨や低気温での運営時は利用者が いない時間などを利用して、高圧 洗浄などを行いました。</p> <p>②利用者満足度調査における「施 設の清潔さ」の項目について「満 足」の評価</p> <p>川辺公園プール 52.1% 鶴ヶ峰公園プール 31.6% 大貫谷公園プール 43.3%</p> <p>どのプールも目標を大きく下回る 評価でした。</p>	○	<p>①利用者が快適に 利用できるよう に、開場前、開場 中の清掃を徹底し てまいります。</p> <p>②利用者満足度調 査における評価が 低かった「施設の 清潔さ」について 更衣室、トイレな ど施設の老朽化に 伴う評価の低さに ついては早急な改 善は難しいです が、貴重なご意見 と受け止め、改善 への検討を行っ てまいります。</p>

<p>業務運営9 (事業計画書様式4: 樹木、植栽等の管理)</p>	<p>・営業前に、市街地における貴重な緑地空間である公園施設の景観を損なわせることがないように剪定を行います。 また、安全確保のために営業期間中も随時剪定作業を行います。</p>	<p>開場期間中も低木や雑草を剪定作業を行い、利用者に快適にご利用していただきました。</p>	<p>◎ 開場前に、緑地空間を損なわせることなく、利用者が安全に利用できるように剪定業務を行います。 閉場期間中は、高木などで、根腐りしていないか、倒木の恐れがないかなど、巡回時に点検してまいります。</p>
<p>業務運営10 (事業計画書様式4: 巡視・清掃)</p>	<p>開場期間中、利用者の安全確保を第一に捉え事故が起きないように プールサイド、プール槽の点検と清掃を毎日実施します。また、更衣室・トイレの清掃においては、スタッフのジョブローテーションに組み込み毎日実施します。 閉場期間中、巡回点検を月2回実施し、不具合箇所の早期発見に努めるとともに、月例点検表を作成し市に報告します。</p>	<p>閉場期間中 毎月巡回点検2回実施 【月例点検表】に記載 開場期間中は毎朝の水底確認業務、営業時間中はトイレチェック・更衣室の確認を毎時行い、利用者が快適に利用できるようにしました。</p>	<p>◎ 引き続き開場期間中、毎日点検作業を行い安全安心のプールを提供いたします。 閉場期間中は、巡回点検を毎月2回実施し不具合箇所の早期発見に努めます。</p>
<p>収支 (事業計画書様式7: 収入確保、経費節</p>	<p>修繕費予算の完全消化を見据えて。見積合せを行うことによる経費削減を図りな</p>	<p>大貫谷修繕 洗眼水栓交換 (株)ユニ機工¥99,000</p>	<p>○ 引き続き予算額を超過しないよう、見積合せ、一括発注をしております。</p>

<p>減策)</p>	<p>がら効果的な修繕を行います。 備品・消耗品等の支出について予算額を超過しないよう、各公園プールの備品・消耗品等を一括発注することにより経費を削減いたします。</p>	<p>25M シャワー、汚雑排水管詰まり 清掃工事 (株)富田屋管工¥198,000</p> <p>25M 男女トイレ建付け調整 (有)菊地建設¥17,250</p> <p>プール用循環浄化装置修繕 (株)ユニ機工¥94,600</p> <p>シャワー用配管漏水修理 (株)ユニ機工¥170,280</p> <p>鶴ヶ峰修繕 プール用循環浄化装置修繕 (株)ユニ機工¥97,900</p> <p>川辺修繕 幼児更衣室ドア建付け調整 (有)菊地建設¥9,200</p> <p>門扉掛け金修理 (有)菊地建設¥99,000</p>	<p>ます。</p>
------------	---	---	------------